

太平洋セメントがトクヤマのセメント・固化材国内販売事業を買収一格付に直ちに影響せず

以下は、太平洋セメント株式会社（証券コード：5233）による株式会社トクヤマ（同：4043）のセメント・固化材国内販売事業買収についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は、本日の取締役会において、トクヤマが新たに設立し、同社のセメント・固化材国内販売事業及び同社の100%子会社である株式会社トクヤマエムテック及びトクヤマ通商株式会社の全株式を承継する同社の100%子会社の全株式を当社が譲受することを決定し、同社との間で株式譲渡契約書を締結したことを公表した。株式譲渡実行予定日は26年10月1日であり、買収価額は370億円である。
- (2) 今回、トクヤマの販売事業が有する顧客基盤を獲得することで、主要事業である国内セメント事業における事業機会の拡大及び収益力の強化に資すると考えられる。また、財務構成への影響も限定的であることから、当社の格付に直ちに影響するとは考えていない。なお、トクヤマは28年度を目途にセメント製造の停止を検討している。セメントの国内需要が減少する中、カーボンニュートラルに向けた負担も徐々に重たくなることが想定される。業界の生産能力削減が進むことで各社の生産効率や収益力の向上にもつながるのにか注目している。

(担当) 加藤 直樹・井上 肇

【参考】

発行体：太平洋セメント株式会社

長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル